

設立30周年を迎えた Save the Children JAPANより特別表彰！



2016年10月18日（火）
グランドハイアット東京

2016年10月18日（火）、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン創立30周年記念チャリティーディナーが開催されました。

ディナー前のイベントでは、子ども支援活動への「ファミリーマート夢の掛け橋募金」を通じた継続的な貢献に対しセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン初代理事長立野純三様よりユニ・ファミリーマートホールディングス上田社長が特別表彰を受賞いたしました。



贈られた楯

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
初代理事長 立野純三様（左）
ユニ・ファミリーマートホールディングス社長 上田 準二（右）

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンへの支援

店頭募金（2016年8月末まで）

店頭募金額	マッチング額	合計
約10億9,400万円	約4,000万円	約11億3,400円

ファミリーマートグローバルこども募金

店頭募金額	マッチング額	合計
約3,400万円	約300万円	約3,700万円

Famiポート募金（2016年8月末まで）

子ども募金	FMグローバルこども募金	合計
約2,000万円	約100万円	約2,100万円

災害義援金

2013年中国四川省地震など（計）

約6,300万円

支援総額：約12億5,500万円

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとの協働事業

ファミリーマートは2013年にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと「グローバルパートナーシッププログラム契約」を締結し、2014年より4月に使途限定募金「ファミリーマートグローバルこども募金」を店頭で実施しています。期間中お客さまよりお預かりした募金は、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協働で実施するアジアのこども達への防災・減災プログラム事業に役立てられています、このプログラムには、タイ・ベトナム・インドネシアの3カ国で開催され、延べ46,545人のこども・地域住民が学校を通じて行うプログラムに参加しております。

また、国内のこども支援事業として2016年度からは「ファミリーマート夢の掛け橋募金」の一部を活用し、被災地の育成・次世代支援プログラム「夢の課外事業」にも取り組んでいます。初回となった2016年7月6日は元プロサッカー選手の水内猛さん、元バレーボール日本代表の高橋みゆきさんが先生となり、東日本大震災で被害を受けた宮城県仙台市立東仙台小学校で「夢」をもつことの大切さを伝える授業を実施しました。



©Save the Children Indonesia



©Save the Children Thailand



2016年7月6日 夢の課外授業 in 東北

2015年度に実施した防災・減災プログラム事業

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンについて

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは1986年に英国のセーブ・ザ・チルドレンの総裁アン王女より、美智子皇后陛下に日本法人設立のご提案があり、その後有志によって設立されました。

1991年のフィリピンをはじめとして、ベトナム・タイなどで日本人スタッフが現地で教育分野でのこども支援を進め、2003年には、日本国内でのこども参加推進事業にも着手し、東日本大震災以降は災害時の緊急支援活動にも取り組んでいます。



【関連ページ】

- ファミリーマート夢の掛け橋募金のご報告
http://www.family.co.jp/company/eco/action/dbf_bokin.html
- ファミリーマート夢の掛け橋募金
<http://www.family.co.jp/company/eco/action/dbf.html>

皆様からの温かいご支援
ありがとうございます！



ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を
幸せにする存在となることを目指します。